



第2660地区



WEEKLY REPORT

大阪船場ロータリークラブ

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

創 立 昭和63年(1988)5月23日

事務所 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 (〒542-0086) 北炭屋町ビル
Tel. (06)6244-1008 Fax. (06)6244-1010

Web: <http://sembarotary.club/> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp

例 会 毎週月曜日・12時30分

ホテル日航大阪 Tel. (06)6244-1111

会長: 澤田 宗久 幹事: 岡本 茂 会報広報委員長: 日比 敬史

四つのテスト／言行はこれに照してから

I. 真実かどうか II. みんなに公平か

III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1211回 例会 2015年(平成27年)9月7日

本日のプログラム

(本日のプログレス 北野 克己 SAA)

- ロ-タリ-ソング 「君が代」「四つのテスト」
- 会長の時間 ◎ 幹事報告 ◎ 委員会報告 ◎ ニコニコ箱報告 ◎ 出席報告
- 9月お誕生月会員お祝い
- 卓 話 「笑って元気」 笑いコンシェルジュ 上田 梨花子 様
- 理事会 6階「橋の間」 13:40～14:40

前回(8月31日)例会記録

◇プログレス 平山 明彦 副SAA

1. 来客紹介

ゲスト:0名 地区外:0名 地区内:0名 合計:0名

~~~~~  
 ・だれもない海  
 ・虫のこえ  
 ・村まつり  
 ~~~~~

2. 会長の時間 澤田 宗久 会長



今からお話することは、今後のクラブ運営につきまして、皆様に認識して頂いた方が良くとの多くの方々の意見がありましたので、述べさせていただきます。

去る8月24日は立野純三ガバナーの公式訪問、10日には1M7組ガバナー補佐の佐伯良一様出席のクラブ協議会もあり、無事終えることができました。皆様、ご苦労様でした。

ガバナー公式訪問は、我が船場RCにとって1年に1回のメインイベントで、とても重要な日で、本来なら全員出席のもとで、ガバナーをお出迎えするのが順当であります。残念なことに何人かの理事、役員の方々が欠席されました。当日佐伯ガバナー補佐がそのことを案じて我々の会議に出席して下さいました。これは、特例であり、親クラブが子クラブの事を考えてのフォローであります。

又、クラブ協議会でも、何人かの委員長が欠席されました。当日佐伯ガバナー補佐が、これは、あつてはならないことであると、述べられておられました。やむを得ない事情がある時は、委員長は副委員長をたてるか、又は委員会のメンバーの誰かを立てて頂く必要があると言われていました。

いずれにせよ、今後ガバナー公式訪問・クラブ協議会には理事、役員の方の出席をお願い致します。この事は、クラブとしての姿勢を問われます、二度とこのような失態の無いように運営して行きたいと考えています。

今回の一連の出欠につきましては、確実な出席確認の連絡などの、会長・幹事の不徳の致すところであります。大変申し訳ございませんでした。心より皆様にお詫び申し上げます。この話はこれでお仕舞と致します。

皆様、明日に向かって進んで行きましょう。

私のテーマは、「明るく、仲良く、楽しく、4つのテストを遵守する。」ことです。

これは、メンバー一人一人がロータリアンとしての自覚と品格を持って頂き、手に手をつないで皆で仲良く協力仕合い助け合い、汗を流して頂き、皆でロータリーライフ(奉仕と親睦)を心から楽しみましょう！！

※国際ロータリー第2660地区ガバナー立野純三様より、お礼状が届きましたのでお知らせ申し上げます。

先日の公式訪問では大変お世話になり誠に有難うございました。皆様のご厚情に深く感謝申し上げます。

2015～16年度のRIテーマは『Be a gift to the world』『世界へのプレゼントになろう』、2015～16年度の地区方針は『変革を！ロータリーを通じて奉仕(プレゼント)を！』です。私達ロータリアンは社会から享受するだけでなく社会に貢献をし、ロータリーを通じて奉仕(プレゼント)をすることで、クラブ・地区に変化をもたらす素晴らしい未来に繋がっていくと思っております。わたくしも、全力で職務を全うする所存でございますので、一層のご支援を賜ります様宜しく願い申し上げます。

3. 幹事報告 岡本 茂 幹事

1. 会員候補者の長沼寿さんは、先の理事会で入会が承認され、7日間の公示期間のうち、どの会員からも異議の申し立てがありませんでしたので、この度、正式に入会が決まりました。9月7日より例会に出席されます。ご承知ください。
2. 交換留学生のジョシュア君は、8月27日に来日後、長居ユースホステルで29日までのオリエンテーションを終了し、ファーストステイ先の杉浦正樹さん宅で留学生の生活が始まりました。今後、当クラブでもジョシュア君を囲みでの様々なイベントを企画しています。どうぞ協力ください。

4. 委員会報告

◎ 親睦委員会 中村 一 委員長

「新入会員／長沼さんの歓迎会」委員会幹事／中村 開催日時:9月17日(木)午後6時30分～9時頃

開催場所:大阪松竹座地下2階「四季自然喰処 たちばな」参加確認:9月7日(月)までに事務局へ連絡して下さい。

会員増強の面からも、先ずは歓迎会が大切なイベントとなりますので、ご参加を宜しく願い申し上げます。

5. ニュニコ箱報告 北野 克己 親睦委員

澤田 会員……24日の立野純三ガバナー公式訪問出席者の皆様ご苦勞様でした。29日(土)地区ロータリー財団

セミナーは甚田委員長に出席していただきました。有難うございました。29日交換留学生のジョシュア君来日歓迎会に岡本幹事、杉浦会員に出席していただきました。感謝しています。

小島会員のお孫さんが誕生いたしました。これでやれやれですネ。やっとおじいちゃんになりましたネ。

メデタシ、メデタシ!!

小島 会員……先日初孫を授かり、私はおじいさんになりました。

杉浦 会員……ジョシュア君も無事到着。いよいよ1年間の親善活動が始まります。

溝畑、甚田、武田、林、宮原、塩尻、清水、渡辺、栗原、大磯、岡本(茂)、藤野、松永、俣野、小山、片岡、北野、新川、
沖、中村、大嶋、伊藤、岡本(真)、岩崎、松谷、高階

各会員……まだまだ暑さも続きますが、健康一番で頑張りましょう！

6. 出席報告 平山 明彦 副SAA委員

会員総数 38名 出席率計算会員数 38名 出席会員数 34名 出席率 89%

第1207回(8月3日) 修正出席率 97%

7. 委員会卓話

◎規定情報研修委員会 小島 常男 委員長



今年度、規定情報研修委員長を仰せつかった小島常男です。

規定情報研修と書くと、何やら厳しい感じがしますが、ロータリーの成り立ちと変化を勉強する委員会だと思っていただければと思います。私自身、ロータリーを勉強する良い機会だと思っています。

さて、私の委員長としての初めての仕事が新入会員候補に面接することであったことはとても嬉しいことでした。それもクラブ最年少の元気な方で、若い人と話すと、こちらも元気が出ます。

こんなことならもっとどしどし面接をさせていただきたいと思っています。

研修については一つ提案がありまして、入会年度が浅い方には是非クラブ協議会に出ていただきたいということです。委員長でない方はオブザーバーとして参加することになりますが、クラブのことを理解する近道ですので奮って参加していただくをお願いします。

この件についてはSAAの北野委員長にお願いしていますが、実は私が入会間もない頃、クラブ協議会にオブザーバーとして参加したのは北野さんに勧められたからでした。

ここでロータリーの友から抜粋した3つのコラムを紹介します。

まず「ロータリーの情報はどこから？」ですが、クラブの活動やロータリアンの考えを知るのは、何と言っても「ロータリーの友」が一番です、と言う手前味噌的な文言もあるものの、いろんな情報が詰まっています。是非ご一読ください。

日比週報広報委員長に成り代わりましてお願いします。

次に「ポール・ハリス」ですが、あまりに有名なので先輩会員が新会員に説明し忘れているかも知れません。彼の孤独な思いがロータリー創立の源となったようで、さまざまな職業から、お互いの意見を広く許し合えるような人を選び出して、ひとつの親睦関係を作れないものだろうか、ということでした。

1905年に4人で始まったロータリークラブは今や200以上の国と地域に国際ロータリーとして発展しています。

最後に「米山梅吉」は日本のロータリーの父と呼ばれている方で、日本で初めての東京ロータリークラブを創立した方です。米山奨学事業は米山梅吉氏の功績を記念して発足し、1952年東京ロータリークラブで始められたこの事業は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967年、財団法人米山記念奨学会となりました。

◎会員増強委員会 岡本 真太郎 委員長



まずは、地区会員拡大増強セミナーで配布された資料をご覧ください。

ロータリーにおける会員数の推移 Rotary			
調査年次	全世界	日本	2660地区
2000年6月	1,180,550	120,864	4,980
2004年6月	1,219,532	103,618	4,260
2014年6月	1,207,102	87,068	3,591
2015年3月	1,228,268	89,045	3,657
対2000年比 104% 73.7% 73.4%			

対2000年比 日本全体で73.7% 2660地区で73.4%

会員減少傾向の原因として

1.健康上の理由 2.家庭的な問題 3.社会的な問題 4.経済的な問題 5.ロータリーそれ自体の問題 とあります。

当クラブの平均年齢は、67.6才 40代6名 50代2名 60代10名 70代15名 80代5名という内訳です。

この世代ごとの内訳をご覧頂くとお分かり頂ける様に会員増強は、戦略的に、且つ継続的に行わなければならない最優先項目であります。

その戦略を考えるにあたって、大きく2つの項目があげられると思います。1つは「維持」、そしてもうひとつは「増強」です。

「維持」についてですが、ポール・ハリス氏が「ロータリーは時代の変化と共に常に変わっていかなければならない」

「クラブに魅力がなければ会員は退会していく」と言っています。

当クラブも発足しました「クラブ戦略計画委員会」のアンケート結果で協議すべき優先課題は、1.将来のあるべき姿

2.会員減少・高齢化と並びました。

増強委員会と致しましては、当クラブの「クラブ戦略計画委員会」

と連動していくことが、会員数の「維持」につながると考えており

ます。また「増強」についての戦略を申し上げます。

1.会員増強委員会7名を3チームに分けて勧誘活動を行う

2.月1回、夜に委員会を行い情報共有する

目標 新規入会10名、という大きな目標を掲げておりますが他クラブに出来て、船場に出来ないことはないと考えております。

是非とも皆様のお力添えをよろしくお願い致します。

「クラブ戦略計画委員会に関するアンケート」の結果(3) Rotary	
③ 委員会での協議優先課題は？(複数回答可)	
1, 将来のあるべき姿	47件
2, 会員減少・高齢化	44件
3, 財政問題	16件
4, クラブ運営	25件
5 大卒について	1件
研修について	2件
出席率	1件
無回答	15クラブ

☆9月14日例会予定☆

・青少年奉仕フォーラム 延長～14:00